

交通安全講話

4月17日(水)に五泉警察署 交通課長の岡本 聡 様を講師にお迎えして、全校生徒を対象に交通安全講話を実施しました。

今年度の県内や五泉市内の交通事故の状況や高校生の事故件数をお聞きした後、「なぜ自転車事故が起こったのか」についてのDVDを2件視聴しました。その後、信号の赤青黄のレンズの実物や各国の一時停止の標識などを見せていただき、生徒は興味を持ってお話をお聞きしました。免許が不要で手軽に乗ることのできる自転車は、生徒にとって身近で便利な乗り物ですが、使い方によっては、自分や他者を傷つける危険性のあることを改めて学び、交通法規やマナーを遵守することの大切さを肝に銘じたことと思います。交通事故を起こしたり、交通事故に遭ってしまったりしたら、すぐに警察に連絡をすることや、その場から離れないことが大事であること、自転車には鍵をかけることや、ヘルメットの着用などにも気をつけて、安全に自転車を利用してもらいたいと思います。

〈生徒の感想〉

- 私も通学で自転車を使うので、正しい交通ルールを理解しておきたいです。交差点などの手前では徐行するようにします。
- 今日学んだことを活かして交通マナーにも気をつけようと思いました。被害者にも加害者にもならないようにしたいです。
- 自転車のルールを再確認できて良かったです。今後も、一時停止や信号を守って行動しようと思いました。友達と確認しながら、交通ルールを守りたいです。
- 今まで冬であまり自転車に乗る機会はなかったけれど、これからの季節は徐々に暖かくなり、自転車に乗る機会が増えると思うので、気をつけたいと思いました。
- 日常でも事故が起こる可能性はあって、自分が起こす、あるいは巻き込まれることもあるということを改めて知りました。また、私は歩くことが多いので、自転車にひかれぬように交差点や「止まれ」などの標識に気をつけようと思います。
- 賠償額にびっくりしました。ヘルメットは大事なんだと思いました。親にも保険に入っているか聞いてみようと思いました。

